



月の輪小だより

12月号

滑川町立月の輪小学校
令和5年11月29日発行

【学校教育目標】

- やさしい子
- かしこい子
- たくましい子

今年も残すところあと一月となりました。

校長 榎本 敦司

11月22日は、二十四節季の「小雪」でした。「雪が降らない地方が多い一方で、北国や山からは雪の便りが次々に届き、静かに冬の到来を告げてくれる時季」です。ところが実際は20度を超える日が続き、日なたは汗ばむ陽気となり「冬」の到来を感じにくかった11月でした。12月に入ると、冬らしい寒さを感じる日が増えるとの予報も出ています。そうすると、空気の乾燥による喉の痛みや体調不良、インフルエンザ等の流行も心配になります。2学期の終業式までの登校日数もあと17日。2学期と令和5年の締めくくりに元氣に行いたいものです。

昨年から校外行事やゲストティーチャー、体験学習が徐々に実施できるようになってきました。今年は、さらに子供たちに外部指導者や地域の方等の体験学習の機会が増えうれしく思います。6年生は、4年ぶりに班の音楽会で自分たちがステージに立ち大勢の人の前で歌う経験をしました。また、他校や中学生の迫力ある歌声を直に聞くことでの感動と刺激を受けたことは、彼らにとって大きな財産になったのではないのでしょうか。今後も実体験する学習の機会を設けていきたいと考えております。

【11月の学習から】

<p>菅谷班音楽会（6年生）</p>  <p>4年ぶりの菅谷班音楽会。音楽の楽しさ、素晴らしさを経験しました。</p>	<p>生活科（2年生）</p>  <p>森林公園で、「木の実クラフト」を作りました。冒険コースでは、アスレチックで体を鍛えました。</p>	<p>社会科見学（3年生）</p>  <p>明治製菓と比企広域消防署でお菓子ができるまでの行程や消防署の仕事について実車を見せてもらい学習しました。</p>
<p>「誕生学」（5年生）</p>  <p>久保木裕子先生を講師に迎え、「命の力を伝える」ライフスキル教育プログラムを学習しました。</p>	<p>福祉の学習（4年生）</p>  <p>総合的な学習で福祉を学ぶ中、「認知症サポート講座」に続き「車椅子体験」を学習しました。</p>	<p>滑川総合高等学校との交流</p>  <p>保育科の高校生が、1、2年、たんぼぼ学級の教室で、学習のサポートや休み時間の交流をしました。</p>

12月の予定 ※インフルエンザ等の感染状況に応じ、変更する場合がございます。

- 1日(金) 読み聞かせ 授業参観(5・6年生)
 - 2日(土) 滑川町駅伝大会
 - 4日(月) あいさつ運動 学校課題研究授業 5時間授業(14:15下校)
 - 5日(火) 持久走記録会(～7日) 授業参観(たんぽぽ学級)
 - 6日(水) 図書館見学(2年生) 学校運営協議会
 - 7日(木) 委員会活動
 - 8日(金) 持久走記録会予備日
 - 11日(月) あいさつ運動 ハルムこども園・第2ハルム保育園来校
 - 12日(火) 児童集会
 - 13日(水) ふれあい弁当 ハッピータイム 収穫祭(5年生)
 - 14日(木) クラブ活動
 - 15日(金) 5時間授業(14:55下校)
 - 18日(月) 5時間授業(14:15下校)
 - 19日(火) 5時間授業(14:55下校)
 - 20日(水) 2学期給食最終日 4時間授業(13:30下校) 【記録会に向け朝マラソン】
 - 21日(木) 特別日課3時間授業(11:30下校)
 - 22日(金) 2学期終業式 一斉下校(11:30下校)
 - 23日から冬季休業日～1/8まで
- 令和6年**
- 1月7日(日) 滑川町二十歳の祝い
 - 8日(月) 成人の日
 - 9日(火) 3学期始業式 一斉下校(11:30下校)
 - 10日(水) 給食開始 避難訓練 4時間授業(13:30下校)



【ご協力ありがとうございました】

11月9、10日は、地区役員さんを中心に資源回収が行われました。各ご家庭の皆様からたくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

「子供と大人の時間の受け止め方」

来年度入学予定のお子さんの「就学時健康診断」が11月8日に行われました。「楽しかった!」とって戻ってくる好奇心いっぱいのキラキラした目が可愛らしく、春が楽しみになります。一方で、滑川中学校から「入学説明会」の案内が6年生に届きました。まだまだ先と思っていた卒業も、年が明けるとあっという間に感じられるほど、時間の流れを早く感じる時期となります。

フランスの心理学者ピエール・ジャネーの「ジャネーの法則」では、人間の体感時間はそれまで生きてきた年齢に反比例すると考えられています。30歳の人1年は30年のうちの1年ですから1/30。生きていた中の3%少々ですが、5歳の子供にとっての1年間は5年間のうちの1年で1/5。人生の20%以上を占めています。同じ「1年」「1日」「1時間」であっても、5歳の子供の体感時間は、大人の6倍以上の長さがあることとなります。「子供を10分待たせるのは、大人を1時間以上待たせるのと同じ」体感になりますね。子供の待たせる対処を考えると同時に、高速体感通過していく時間を大切にしたいです。